

# 2024年4月～6月活動報告

天塩町地域おこし協力隊 野口 裕康

## 近況について

天塩町に地域おこし協力隊として移住し、あと数か月で3年になります。活動期間も残りわずかとなり、任期終了後を見据えて自身の事業の準備を進めています。

## 今後の展望

北海道の地方部では、若年層の流出をはじめとした様々な要因により著しく人口減少が進んでいます。このような状況は、産業の競争力の低下や地域の活力低下を招いています。

今後、自分のビジネスを行うだけでなく、移住者としての視点も活かしながら、天塩町や道北の地域で移住・創業の支援や事業承継のサポート等を通して広域的に地域の活性化・産業の振興に貢献していきたいと考えています。そのための経験とノウハウを得るため、今年の3月中旬より北海道経済センター内の札幌商工会議所にて研修に参加しています。

## 研修の状況

研修期間中は、道内の企業を訪問して数週間単位で経営計画の作成や財務分析、戦略策定といった実務の経験を積む実習が計5回あり、これまでに札幌市と空知管内の製造業や流通業の企業にて3回の実習が完了しました。実習中は土日もチームのメンバーと集まり議論や報告書の作成を行うことが多く、なかなか大変だと感じる時もありますが、この機会でも得られた経験を地域の活性化に生かしていきたいと思えます。



経営相談の演習の様子